

H28年度 けいはんなスマートラボ倶楽部の活動方針・計画について



平成28年6月2日

公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構



◆設立の主旨

けいはんなに立地する研究機関・企業様を対象に、**けいはんな地域のスマートビル化の普及・促進する組織**として、本倶楽部を設立いたします。

本倶楽部では、参加される皆様と共に、「**次世代エネルギー・社会システム実証プロジェクト**」の成果を活用し、**BEMS(ビル・エネルギー・マネジメントシステム)**及び**FEMS(ファクトリー・エネルギー・マネジメントシステム)**をはじめ、**創・省・蓄エネ機器等の有効活用により、施設建物の省エネやエネルギーの最適化**について、**意見交換等を交わしながら取り組みます。**

◆本倶楽部の構成メンバーおよび役割

- 事務局 : 本倶楽部の企画・運営
- 協力機関 : 京都府下のBEMS／FEMS等の補助事業に関する対応窓口
- アドバイザー : 先進建物の事例紹介・現地視察・勉強会の実施。ならびに導入検討されているメンバー様への個別支援
- 参加メンバー: けいはんなに立地する研究機関・企業の皆様

■「けいはんなスマートラボ倶楽部」について



	団体名
立地機関・企業等	カゴヤ・ジャパン株式会社
	香椎化学工業株式会社
	環境衛生薬品株式会社
	学校法人 関西外国語大学 学研都市キャンパス
	公益財団法人 京都産業21
	株式会社京都銀行
	京都府農林水産技術センター生物資源研究センター
	京都府公立大学法人 京都府立大学 精華キャンパス
	株式会社 けいはんな
	けいはんな記念公園
	公益財団法人 国際高等研究所
	株式会社 国際電気通信基礎技術研究所
	国立国会図書館関西館
	国立研究開発法人 情報通信研究機構
	双和化成株式会社
	公益財団法人 奈良先端科学技術大学院大学支援財団
	国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 量子ビーム科学研究部門 関西光科学研究所
	日本電信電話株式会社 NTTコミュニケーション科学基礎研究所
	日立造船株式会社 けいはんな事業所
	株式会社福寿園 福寿園CHA遊学パーク
	村本建設株式会社

	団体名
協力機関	一般社団法人 京都産業エコ・エネルギー推進機構
	一般社団法人 京都スマートエネルギーイニシアチブ
アドバイザー	株式会社 NTTファシリティーズ
	株式会社 大塚商会
	シスコシステムズ合同会社
	東洋エンジニア株式会社
	日新電機株式会社
	バルコスモ株式会社
	富士電機株式会社
事務局	京都府
	公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構

※昨年設立（9/30）以降
立地機関・企業等：3社
アドバイザー：2社
計5社加入
※全体で32機関

■H28年度の「けいはんなスマートラボ倶楽部」の活動計画



■けいはんなスマートラボ倶楽部 設立会合

【日時】平成27年9月30日(水) 14:00~16:00



【H28年度の活動計画】

◆H28年度会合

平成28年6月2日 PM1:30~@けいはんなプラザ「黄河」

- ・ けいはんなプラザ BEMS実装の成果報告(富士電機(株))
- ・ 基調講演(パルコスモ(株))
- ・ けいはんなプラザBEMS見学ツアー・ホテルBEMS体感企画(希望者対象)
- ・ 京都スマートシティエキスポ2016への企画展示出展(6/2、6/3@KICK)

◇先進事例視察会 (年度内2回実施予定)

◇先進事例勉強会 (年度内1回実施予定)

※活動2年目であるため、具体的な導入・取組み事例が出るよう、特にアドバイザー会社と連携した会員支援活動に注力する。

■国の補助制度について



平成28年度 エネルギー使用合理化等事業者支援補助金

■予算及び補助額

予算額：約180億円。補助金限度額は以下のとおり。

上限：1事業あたりの補助金 20億円／年度

下限：1事業あたりの補助金 100万円／年度（補助金100万円未満は対象外）

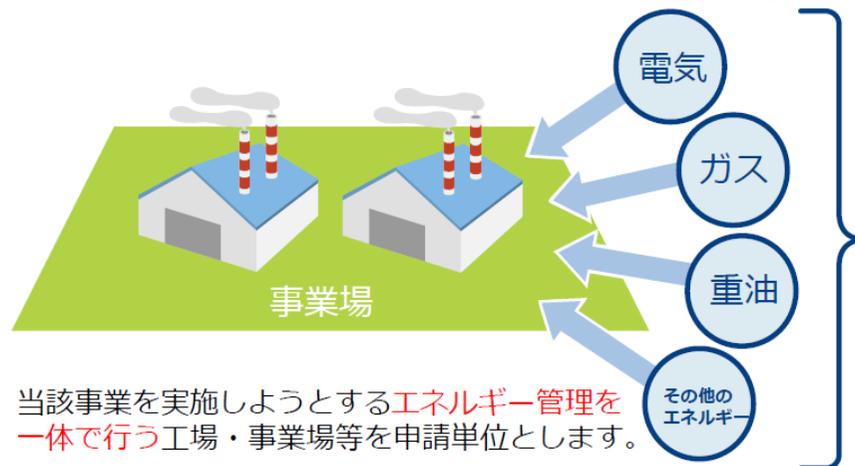
※補助率1/3の場合は補助対象経費300万円、1/2の場合は200万円。

■公募期間

平成28年6月6日(月)～7月1日(金)17:00必着

■事業区分と補助率

区分Ⅰ： 省エネ設備・システム導入支援 ……………1/3補助



～導入事例～

区分Ⅰ、省エネ設備・システムを導入支援の場合は、
工場・事業場等全体のエネルギー使用量が

1% 以上

または

500kl 以上

削減されること

または

補助対象経費1千万円あたりの耐用年数を考慮した
省エネルギー量が

200kl/1千万円 以上

であること

※工場・事業場等全体のエネルギー使用量と、既設設備単体のエネルギー使用量を把握して、省エネルギー計算を行ってください。



区分Ⅱ： 電気需要平準化対策設備・システム導入支援……………1/3補助

区分Ⅲ： 上記Ⅰ、Ⅱでエネマネ事業者を活用する場合……………1/2補助

倶楽部のアドバイザーにエネマネ事業者登録されている会社もあります。

★エネマネ事業者(エネルギー管理支援サービス事業者)の役割

- (1) エネマネ事業者としてSIIへ登録を行う。
- (2) 補助事業者からの問合せへの対応とSIIへの情報提供を行う。
- (3) 該当する補助事業者の申請を取りまとめ、SIIへの補助事業申請を代行することができる。
- (4) 該当する補助事業者に対し、補助対象となる設備・システム・EMSの導入を支援するとともに、エネルギー管理支援サービスを開始する。
- (5) SIIが必要に応じて実施する現地確認を含む確定検査へのサポートを行う。
- (6) 補助事業終了後、省エネルギー量の成果報告を代行することができる。
- (7) 補助事業を通じて取得したEMSについて、適切な財産管理を促す。

【参考】「けいはんなスマートラボ倶楽部」のPRツールの整備



【ご参考】 広報・PRツールの整備

e2未来(いいみらい)スクエア
 ※次世代エネルギー実証PJ成果の情報発信
 の見学施設(けいはんなラボ棟11F)



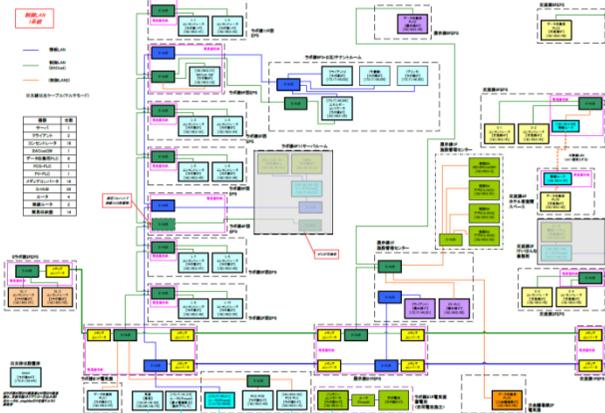
けいはんなプラザ交流棟



●「BEMS」展示物の充実

●デジタルサイネージ設置・投影コンテンツ製作

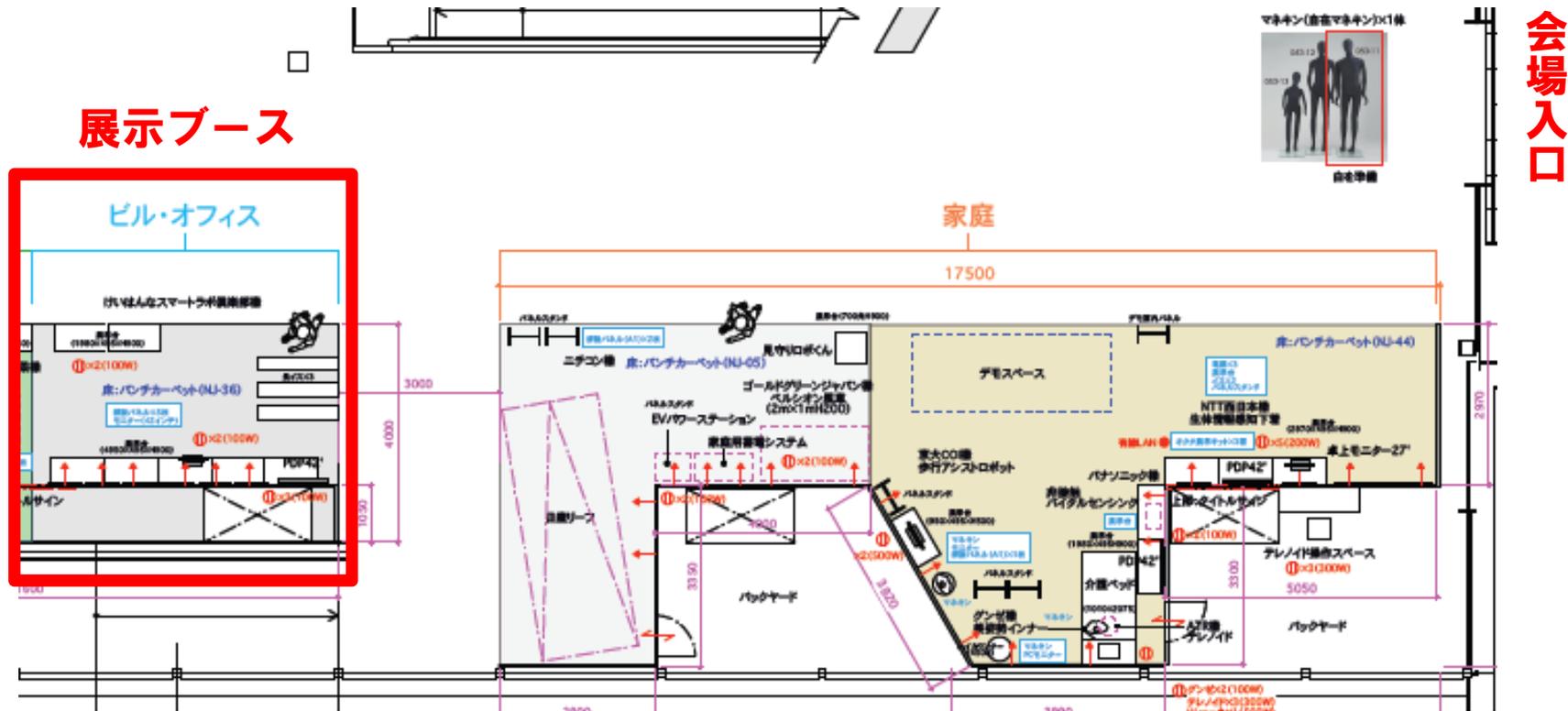
けいはんなプラザBEMSシステム



【参考】京都スマートシティエキスポ2016への企画展示



■ K I C K 会場



■ けいはんなプラザ⇔KICK の無料送迎バスあり。
 ※配布資料の「時刻表」を参照願います。



以上